

丸協にゆーす

- 丸協topics 「中国丸協スタッフ研修」 「関西物流展」
「社員研修 第2弾」
- 今、知っておきたい物流topics
「物流現場でロボットの活用が広がりそう」



Kansai Logistics Expo 2019

第1回 関西物流展



毎年恒例の中国丸協スタッフの日本研修が11/11～15まで、大阪・愛媛で行われました。日本丸協の現場を実際に見て、「日本丸協品質」を学んで頂きます。





Kansai Logistics Expo 2019

第1回 関西物流展

開催：11月27日・28日・29日
弊社ブース：5号館「5I-16」

3日間にわたって開催されました、関西物流展が無事終了いたしました。

初めての展示会参加でしたが、たくさんの方にお越しいただきました。
配送に困っている方や倉庫を探している方など、様々なお悩みを伺うことができる貴重な場となりました。
ご来訪者様の今後の課題解決において、丸協が選択肢の一つになれば幸いです。

事前準備から当日まで、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

第2回 関西物流展 2020年10月28日(水)・29日(木)・30日(金) も参加いたします！



12月7日（土）に入社一年目社員の**社内研修2回目**を行いました。

丸協が保有するトラックの種類や、積み込み時に必要になる装備、マテハンの名称など、物流会社の社員として必要な知識を勉強しました。担当業務によって身近なもの、そうでないものなど様々でした。入社して9か月が経とうとしている時期です。皆さん、少し引き締まった、丸協社員らしい顔つきになってきたような気がします…

また、以下のようなアンケートも実施いたしました。

丸協に入社する前のイメージ

- ・楽しそう。
- ・パソコン業務中心で、たまに現場に出たりするイメージ。
- ・仕事や人間関係が上手くいか不安。

入社を決め手

- ・社員の人柄が良く、優しいと感じたから。
- ・先生に勧められたから。
- ・会社の「真面目」なイメージが自分に合っていると感じたから。

入社後の感想

- ・海外にも部署があり、拠点の多さに驚いた。
- ・思っていたよりも体力が必要。
- ・毎日様々な仕事を行い、充実感があり楽しい。

丸協の居心地

- ・事務所のメンバーの仲が良く「一緒に頑張りたい」と思える。
- ・業務を頑張っていこうと思う。
- ・満足。

今、知っておきたい物流topics

物流現場でロボットの活用が広がりそう

ロボットが物流現場でもどんどん働く時代が来るかもしれません。丸協でもpepper君が点呼の支援をしてくれていますね。今、物流現場で今後の活躍が期待されているのは、以下のような場面で働くロボットです。

バンニング、デバンニング、搬送、ピッキング、仕分け、梱包（帳票封入）

物流現場での様々な場面で働けるようなロボットが続々開発されているのです。

少し以前ならば、「ロボット」は、工場の決まりきった作業を代行するものであるとか、お金が有り余っているところでないと使えない、というイメージだったかもしれませんが、いまやロボットは「人手の代わりになるもの」に変わってきています。

人手不足を補う道具になりつつあるのです。

ピッキングや仕分けに関わるロボットは、物流センターの基幹的な情報システムとリンクする必要があるので導入はかなり大掛かりになりますが、非常にシンプルな導入が可能なものもあります。

搬送ロボットは一番シンプルだと言えます。見た目は右記のとおり、“ただの台車”ですが、前を歩く人についてきてくれるものや指示を出した場所に自動で搬送してくれるものなどがあります。値段も数10万円～。貴重な人手をもっと価値ある仕事に費やしてもらうために、ロボットの動向も気にしてみてください。

12月18日から東京ビッグサイトにて**ロボット展**が開催されます

(<https://biz.nikkan.co.jp/eve/irex/>)。

資料：物流倉庫プランナーズHPよりcarriro

